

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【公開番号】特開2011-27343(P2011-27343A)

【公開日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2009-174484(P2009-174484)

【国際特許分類】

F 2 4 F 11/02 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 11/02 1 0 4 A

F 2 4 F 11/02 1 0 5 B

F 2 4 F 11/02 1 0 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月1日(2011.8.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザーが遠隔制御装置により運転を制御する空気調和機において、
前記遠隔制御装置は、
開閉自在な扉と、
前記扉の開閉を検知する扉開閉検知スイッチと、
前記扉が開き、前記扉開閉検知スイッチが前記扉の開を検知したときに、前記空気調和機の運転状態の詳細を表示する詳細表示部と、
前記扉が閉じ、前記扉開閉検知スイッチが前記扉の閉を検知したときに、前記空気調和機の運転状態の一部を拡大して表示する拡大表示部とを備え、
前記詳細表示部と前記拡大表示部とを二重液晶パネルで構成したことを特徴とする空気調和機。

【請求項 2】

前記遠隔制御装置は、さらに、操作ボタンを備えるとともに、前記操作ボタンの近傍に、前記操作ボタンの表面から突出する長さが 0 ミリメートル以上である誤動作防止用突起を備えることを特徴とする請求項 1 の空気調和機。

【請求項 3】

前記拡大表示部に、ユーザーが設定する前記空気調和機の設定温度を表示することを特徴とする請求項 1 又は 2 の空気調和機。

【請求項 4】

前記拡大表示部に、ユーザーが設定する前記空気調和機の設定湿度を表示することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれかの空気調和機。

【請求項 5】

前記拡大表示部に、ユーザーが設定する前記空気調和機の運転モードを表示することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれかの空気調和機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

この発明に係る空気調和機は、ユーザーが遠隔制御装置により運転を制御する空気調和機であり、

遠隔制御装置は、

開閉自在な扉と、

扉の開閉を検知する扉開閉検知スイッチと、

扉が開き、扉開閉検知スイッチが扉の開を検知したときに、空気調和機の運転状態の詳細を表示する詳細表示部と、

扉が閉じ、扉開閉検知スイッチが扉の閉を検知したときに、空気調和機の運転状態の一部を拡大して表示する拡大表示部とを備え、

詳細表示部と拡大表示部とを二重液晶パネルで構成したものである。